

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報	
・ 学籍番号	MF●●●●●●
・ 氏名	T.M.
・ 学部	システム理工学専攻
・ 学科(コース等)	大学院修士課程
・ 学年(渡航開始時)	1年
・ ウェブ等への体験談掲載への同意	<input type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望

留学先情報	
・ 渡航型/オンライン型	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型
・ プログラムタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 授業履修型 <input type="checkbox"/> 研究室配属型
・ 国・地域名	フィンランド
・ 都市名	ヘルシンキ(大学はエスポー)
・ 留学先大学名	アアルト大学
・ 留学期間	<input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月～半年(1セメスター程度) <input type="checkbox"/> 半年～1年(2セメスター程度)
・ プログラム期間	プログラム開始時期(2021年9月上旬等) 2021年9月上旬 プログラム終了時期(2021年9月上旬等) 2021年12月下旬
・ 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェックをお願いします)	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期 <input type="checkbox"/> 1年後期 <input checked="" type="checkbox"/> 修士1年後期 <input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期 <input type="checkbox"/> 修士2年後期 <input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上 <input type="checkbox"/> 3年後期 <input type="checkbox"/> 4年前期 <input type="checkbox"/> 4年後期
・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。	まず留学先を選ぶ際に芝浦工業大学の協定校の一覧を見ました。 そこで国際的にもかなりレベルが高く"THE"や"QS"のランキングにも上位に位置しているフィンランドのアアルト大学が芝浦の協定校であったためこの大学を留学先に選びました。
・ (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。 (SIT指導教員の紹介等)	

留学中の学籍について	
・ 休学の有無	<input type="checkbox"/> 休学をした <input checked="" type="checkbox"/> 休学しなかった
・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。 (留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に採り終えており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)	留学をしたことで卒業を遅らせることが嫌だったので休学はせずに留学しました。 自分は修士課程での留学であったため留学までに卒業必要単位を満たすことが、学士課程よりも比較的楽だったので休学をせずに留学をすることが出来ました。 また修士課程の必修授業は前期だけだったため後期に留学することを決意しました。

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	Dinamic of structures	単位数 (現地単位数)	5
科目概要	ハネ・マス・ダンパを含んだ様々な形の1自由度振動系や2自由度振動系の構造を計算することで、振動に関する情報を基に設計パラメータを決める方法を学んだ。		
科目名②	Machine Design	単位数 (現地単位数)	5
科目概要	3人1組のグループを組み、自身のグループで考えた1自由度のリンク動作機構を3次元モデル化した。そしてその3次元モデルに対して負荷を掛けた状態でのシミュレーションを行ない、その結果を基に必要な電力消費量や機構の材料などを求め実際に動作をする物を設計する際に必要な材料の選定方法やアクチュエータの選定方法等、実際の物を作る上で必要となる基本的な考え方を学んだ。		
科目名③	Selection of Engineering materials	単位数 (現地単位数)	5
科目概要	カヌーのブレードや建物の支柱等の日常で使用されている様々な製品にはどのような応力が掛かっているか等の設計条件を自身で考え、その製品に適した材料を選定するための方法を学んだ。また、材料特性だけを考慮して材料を選定するのではなく環境にも考慮した材料の選定方法も学び、環境的面からも材料選定も可能な総合的な材料選定方法を学んだ。		
科目名④	Fatigue of structures	単位数 (現地単位数)	5
科目概要	破壊力学に関する理論を基に亀裂の進展や破壊を引き起こす限界の振動数等を計算し、材料がどのように破壊を引き起こすのかを学んだ。		
科目名⑤		単位数 (現地単位数)	
科目概要			
科目名⑥		単位数 (現地単位数)	
科目概要			

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。

大学によってはあるところないところがありますが、オリエンテーションには忙しければ積極的に参加した方が良いと思います、自分はそのオリエンテーションで友人を作りました。人付き合いが苦手な人はいるとは思いますが、なるべく参加することをお勧めしたいです。

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)

自分の場合は初めての海外、初めての留学、初めての一人暮らしと初めて付くしただただ慣れるまでに色々な事に苦労しました。でも元々現地に友人がいた(留学のために前々から連絡を取って仲良くなった)ので、比較的他の日本人留学生よりは楽だったと思います。従って、出来るなら現地の友人を留学前に作ってから留学に行くことをお勧めします。正直コロナ渦での留学は必要書類が多かったり留学先の国でも対応が本来の留学と異なっていると思うので大変でした。でもだからといって怯えて留学を諦める必要はないと思います。無責任な言い方だと思いますが基本どうにかなります、確かにやることは多いですが留学に本気で行こうと思っていれば余程の事ではない限り解決可能です。

留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)

Aalto大学は大学のレベルがとても高いのでTOEICだったりTOEFLだったり英語のレベルがそれなりのを要求されます, しかし諦めることはありません。自身の指導担任等をお願いして推薦書を書いてもらうことで, テストによる英語レベルの要求を回避することが自分には出来ました。従って, 仮に協定校にこのような英語のレベルの証明を求められて自身が協定校が求めるレベルに到達していなくても, 他の方法を探してみてください, ここで留学先大学を変えたりなど留学を諦めるのは勿体ないです。
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

現在コロナ渦の影響もあり, ビザ(フィランドの場合は在留証明書)を取るために行く必要がある大使館は予約制となっております。しかし在留証明書を申請してから発行までの時間はたった1週間ほどでした。にもかかわらずコロナワクチン接種証明書だったりその他日本の政府が出す書類だったりの発行はそれ以上の時間がかかりました。ビザよりもそっちの作業を早めに片付ける方が良いと私は感じました。
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。

大使館に質問しても基本的にはホームページを見て下さいとしか言いません。正直電話するだけ時間の無駄なので, ネットで調べるなり留学経験がある人に話を聞きなりおとなしくホームページを良く見るなどした方が得策です。

滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)

指定校がお勧めしていた学生がよく使用する集団アパート
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか?(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等)

自身でアパート先にメールをして手配しました。
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか? 交通手段や所要時間を教えてください。

空港でフィンランドの友人が迎えに来てくれたので, 電車を使って宿泊先へと案内してくれました。
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか? 交通手段や所要時間を教えてください。

バスを使って, 大学までは1時間ほどです。
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。

キッチンとバスは共有でした。共有スペースでは別の部屋の人と良く話したりをしていました。何か施設内で問題があれば基本メールすれば専門の業者を手配してくれていたのととても楽でした。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥0	仮に学生書を発行するのであれば30EUR必要
往復航空券代(往復)	¥200,000	片道約10万円(JALを使わなければもっと安い)
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥50,000	
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥30,000	
計	¥280,000	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥60,000	
食費/月	¥30,000	
その他/月	¥10,000	最後の月はお土産など諸経費がかかったため、少し増えた
計	¥100,000	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥80,000	
計	¥80,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

Aalto大学は工学系だけでなく芸術系の専門分野もあり、
そういった機械や道具などが
この建物の中に集約されています。
3Dプリンターや旋盤、フライス盤などの工作機械も
この施設内にありました。

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

この写真はフィンランドに入国してすぐに撮影したもので
す。

その他、任意の写真



説明文

サンタさんと写真を撮りました

その他、任意の写真



説明文

オーロラを見てきました

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。